

生駒北小中学校だより

令和5年度 9月号



8・9月の月目標の発表。
「イベントに向けて小・中一緒にレッツゴー！」



小学生も中学生も、みんな一緒にLet's Sign!

夏休みが終わり、8月25日から2学期が始まりました。児童生徒の元気な声と笑顔が学校に溢れ、生駒北小中学校に活気が戻ってきました。改めて、2学期の始業式を無事に迎えられたことを、本当に嬉しく思います。夏休みの間、家庭や地域で子どもたちを見守っていただき、ありがとうございました。2学期も、子ども達が安心して教育を受けることができるよう、職員一同、力を合わせて取組を進めてまいります。引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

始業式では、金子みすゞの「星とたんぽぽ」の詩を引用して、真実や大切なことに辿り着くためには、目に触れていることだけがすべてと捉えるのではなく、想像力を働かせることが大切なのだ、ということを見守りに話しました。そして、「あれっ?」や「本当かな?」といった姿勢を大事にして、学習はもちろんのこと、さまざまな場面で興味や関心を持ち、主体的に物事に取り組んでほしい、ということをお伝えしました。

今学期は、音楽会や文化発表会、運動会や社会見学、修学旅行などの大きな行事が予定されています。いずれも、児童生徒の成長に重要な働きをもたらす大切な教育活動です。熱中症対策のため、音楽会・文化発表会の発表を見守りにオンラインで鑑賞という形で実施させていただきますが、そのほかの教育活動も実施方法や形態を工夫しながら、子どもたちの安全を最優先に教育活動を進めてまいります。様々な学校行事や普段の学校生活を通じてたくさんの人と関わり、多様性に触れることで、その違いを感じ認められる子どもに育ててほしいと思います。違いを認めるためには、想像力を働かせて他者を慮ることが必要になります。1学期の全校朝会でも、友達のことを慮り、寄り添うことが大事であるという話を子ども達にしましたが、学校生活のさまざまな場面で、子ども達が他者に対して慮ることができるように、支援を続けていきたいと思っています。

2学期が始まったとはいえ、まだまだ厳しい残暑が続くようです。エアコンを有効利用しながら教育環境を整え、熱中症には十分注意して、充実した学校生活を送れるようにしていきたいと思っています。ご家庭でも、早く学校生活のリズムに戻れるように、声かけなどご協力をお願いいたします。

壮行会、開かれる

7/5(水)に、夏に行われる奈良県中学校総合体育大会に向け壮行会が開かれました。運動部の活動をしている中学3年生にとっては最後の大会となるため、各部員とも、全校生徒へ大会に向けての熱い思いを発信していました。迎えた県総体では、野球部、バドミントン部、ソフトテニス部共、力を出し切り善戦しました。文化部の吹奏楽部は、8/8に奈良県吹奏楽コンクールに出場し、銀賞を獲得しました。機械工作部、ECC部の両部は、文化発表会に向け、夏休み中も活動を継続していました。部活動を通じて得た経験を、今後の中学校生活で活かして欲しいと思います。保護者の皆様には、さまざまな面でご支援、ご協力をいただきありがとうございました。



渡るなら Let's Sign!

8/25(金)、始業式の後で生駒警察署の方が来校されて、秋の交通安全週間に向け、横断歩道の渡り方や自転車に乗る時の注意点をお話してくださいました。横断歩道を渡る時は、左右をよく見ることに加え、手を挙げて、今から横断することを運転者に示すこと(sign)が大切だということを教えていただきました。話を聞き終えた後には、警察の方の「Let's Sign!」の掛け声とともに手を挙げる練習を、小中学生全員でしました。秋の交通安全週間中には、警察の方が、登校中の児童生徒の「Let's Sign」の取組の様子を見守ってくださる予定です。



星とたんぽぽ

金子みすゞ

青いお空の底ふかく、
海の小石のそのように、
夜がくるまで沈んでる、
昼のお星は眼にみえぬ。

見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。

散ってすがれたたんぽぽの、
瓦のすきに、だアまって、
春のくるまでかくれてる、
つよいその根は眼にみえぬ。

見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。

